

(国 語) 科における令和3年度授業改善推進プランの検証

取り組みにおける成果と課題

2、3年生ともに、「読む能力」の向上が見られた。細かい表現にも気を配り、情景描写を読み込んでいく指導の成果だと思われる。「漢字」についても定期的な漢字小テストや語彙を増やす取り組みを行ってきたことの成果が出ている。

3年生「文法」と「聞き取ること」について課題が残った

(国 語) 科における調査結果の分析

内容別結果の分析	<ul style="list-style-type: none"> ○1年生は8内容のうち7内容で目標値を上回った。一方、「内容を聞き取る」では5.8ポイント下回り、課題が残った。 ○2年生はすべての内容で目標値を上回り、全国正答率よりも上回っている。 ○3年生は8内容のうち「内容を聞き取る」が1.3ポイント、「文法・語句に関する事項」が2.4ポイント、「情報を理解して考えをまとめる項目」が2.8ポイント下回った。
観点別結果の分析	<ul style="list-style-type: none"> ○1学年はどの観点についても、目標値を上回った。 ○2学年はどの観点についても、目標値は上回り、全国正答率よりも上回っている。 ○3学年は「知識・技能」「思考・判断」については目標値を上回ったが、「主体的に取り組む態度」については5.6ポイント下回った。

調査結果に基づいた授業改善のポイント

<ol style="list-style-type: none"> 1 話すこと聞くことを意識させる。 →話の内容を聞き取ることが大きな課題となった。日頃から集中して話を聞く態度を養う。また、適宜聞き取りテストなどを取り入れ、聞き取りのポイントを習得できるように指導する。 2 漢字や文法の学習を充実させる。 →プリントを使って家庭や学校で繰り返し練習させたり、授業で小テストを行ったりする。また、電子黒板を活用して視覚的に訴えるなど、さまざまな学習活動の中で適宜指導する。 3 読解のスキルを向上させる。 →文学作品を読む際に押さえる、場面展開や登場人物の心情をとらえる力をつかむために文中の行動描写や情景描写など細かい表現にも注意を払わせる。説明的文章を読む際に把握する中心文の理解を、新聞やワークシートなどを活用して普段から練習させる。また、教科書の教材に関連した別の文章にも触れる機会を増やして、学習した内容の定着を図る。

(国 語) 科の授業改善策

<ul style="list-style-type: none"> ○授業での教師の発言やお互いの生徒同士の発言を大切にする。聞く習慣を養う。聞き取りの確認をする。 ○漢字の読み書きや文法の力をつけるために確認プリントや定期的な小テストの実施を心がける。 ○読む力をつけるために、新聞や教科書の教材に関連した別の文章を読むなどいろいろな文章に触れる機会を作り、ワークシートなどを活用して情報を取捨選択する力を身につけさせる。
--